

災害時における 企業の危機管理

Business Continuity Plan -BCP 業務継続計画のあり方-

企業の危機管理のひとつに、災害等が起きたのちできるだけ速やかに業務を再開するための「BCP（業務継続計画）」があります。

いち早く業務が再開されることで、被災地域住民の生活の早期安定につながり、地域貢献となるばかりでなく企業の信頼度向上にもつながることでしょう。

この講座では、各地の災害現場の実情を知る地域防災・減災のスペシャリストである講師から、災害時に企業はどうあるべきか、また企業人個人としてできることは何かを学びます。

それぞれの企業で扱う商品やサービスは異なりますが、どの企業にも共通する危機管理のエッセンスを凝縮してお伝えします。

※同じ講師で「地域編」の講座もご用意しています

- ◆日時 2月25日(月) 19:00~21:00
- ◆受講料 1,600円
- ◆定員 30名・要事前申込 <多数時抽選>
- ◆会場 札幌市生涯学習センター(ちえりあ)
- ◆申し込み締め切り 12月25日(火)

※空席がある場合は12/26以降も先着順受け付け



2016年熊本地震による被害(講師撮影)



講師

公益財団法人地震予知総合研究振興会
東濃地震科学研究所
主任研究員・医学博士 古本 尚樹

☆申し込み方法☆

ハガキまたはFAXで、①講座名 ②氏名(フリガナ) ③郵便番号・住所 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥性別をお知らせください。ちえりあホームページ、ちえりあへのご来館でも受け付けています。

☆申し込み・問い合わせ先☆

〒063-0051 札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10 札幌市生涯学習センター(ちえりあ) 事業課
電話：671-2311 FAX：671-2334 URL：<http://chieria.slp.or.jp>